

【大学院入試（11月募集）】
【教育学部帰国生徒特別選抜】

受験生のみなさんへ
（新型コロナウイルス感染症への対応について）

令和2年10月23日
奈良教育大学

新型コロナウイルス感染症対策のため、令和3年度大学院教育学研究科入学者選抜（11月募集）及び教育学部帰国生徒特別選抜の受験に関して、下記のとおりお知らせします。

受験生のみなさんは、下記事項に十分留意のうえ、試験当日まで感染予防と体調管理に努めてください。また、試験当日の対応等についても遺漏のないよう、よろしくお願ひします。

記

【試験当日までの対応】

- ・ 日頃から、手洗いや手指の消毒、マスク等の咳エチケットの徹底、身体的距離の確保、「三つの密」の回避等を行うとともに、混み合った場所への外出は極力自粛するなど、感染防止に努めてください。また、バランスのとれた食事、適度な運動、休養、睡眠など、体調管理を心がけてください。
- ・ 発熱、咳等の症状がある受験生は、あらかじめ医療機関を受診してください。
- ・ 新型コロナウイルス感染症に罹患し、試験日までに医師が治癒したと診断していない者や、試験直前に保健所等から濃厚接触者に該当するとされた者は受験することができません。また、受験することができなかつた場合でも、追試験等の特別措置は予定していません。

【試験当日の対応】

- ・ 試験当日の朝、必ず検温を行ってください。発熱・咳等の症状があり、試験当日の検温で、37.5度以上の熱がある場合は受験することができませんので、医療機関を受診してください。なお、37.5度以上の熱はないものの、発熱や咳等の症状のある受験生は、試験会場の受付において、その旨係員に必ず申し出てください。
- ・ 各自マスクを持参し、試験会場では昼食時以外は常にマスクを着用してください。ただし、本人確認のために行う写真照合の際には、監督者からの指示でマスクを一旦取り外していただく場合があります。
- ・ 休憩時間や昼食時等における他者との接触や会話は極力控えてください。
- ・ 試験会場では、学生食堂の営業等を行わないため、各自、試験が午後に及ぶ場合は、必ず昼食を持参し、監督者の指示の下、試験室（待機室）内の自席で食事をするようにしてください。
- ・ 監督者等の試験実施関係者もマスク等を着用します。なお、監督者の指示が聞き取りづらい場合は申し出るようにしてください。
- ・ 試験会場には、「手指消毒用アルコール液」を設置しますので、試験室への入退室を行うごとに、必ず手指の消毒を行ってください。
- ・ 試験室の換気を行うため、窓の開放等を行う場合があります。

【試験終了後の対応】

- ・ 試験室からの退室は、監督者の指示に従ってください。
- ・ 試験会場ではマスクを廃棄しないでください。使用済みのマスクは、ビニール袋に入れるなど、必ず持ち帰ってください。
- ・ 試験終了後は、なるべくまっすぐ帰宅し、帰宅後は手や顔を洗うようにしてください。

(本件に関する問い合わせ先)

奈良教育大学入試課

TEL:0742-27-9126

Mail: nyuusi@nara-edu.ac.jp